

平成20年度 環境保全活動報告書



KSK 湖国精工株式会社

<http://www.kokokuseiko.co.jp>

環境方針

環境理念

湖国精工株式会社は、軸受産業等をサポートする機械設備メーカーとして、地球環境の保全が人類共通の最重要課題であることを認識し、併せて琵琶湖と共生することを意識して事業活動のあらゆる面で環境優先を配慮して行動する。

行動指針

我々は、環境問題への取り組みが我々の存在と活動に必須の要件と認識し、積極的に行動する。

- 1. 環境関連の法律・規制を遵守し、環境汚染の防止に努め、環境マネジメントシステムの構築と、継続的な改善を図る。
- 2. 環境管理の組織・運営を整備し、当社の環境側面に関係して適用可能な法的要求事項及び当社が同意するその他の要求事項を遵守する。
- 3. 環境負荷を軽減させるため次の目的及び目標を明確にして取り組む。
 - (1) 廃棄物の削減および有効利用
 - (2) 社内外における省エネルギー活動
 - (3) グリーン適合製品の調達
- 4. 環境に関する社会活動により、地域社会に貢献する。

環境保全の歩みと取り組み

平成13年2月26日、大津市と[環境保全協定書]を締結する。

(目的)

次の世代により良い環境を引き継いでいくために、大津市・市民・事業者がそれぞれの役割と責任を認識し、快適で環境への負荷の少ない持続可能な街づくりに、自主的・主体的に行動するとともに協働して取り組むことが求められている。

(活動の推進)

事業者は実施可能な範囲で自主的・主体的に環境保全に係る目標等を設けて環境への負荷の低減、資源の循環及びエネルギーの効率化、その他環境保全に係る活動を実施するものとする。

(環境管理体制の整備・充実)

環境保全活動を継続して推進するため、必要な組織を整備し、環境保全に関する方針及び目標を定め、その実施状況を点検しなければならない。

また、環境管理体制はISO14001に沿ったマネジメントシステムの構築また、市の定める手引きに従う整備により行うものとする。

(報告)

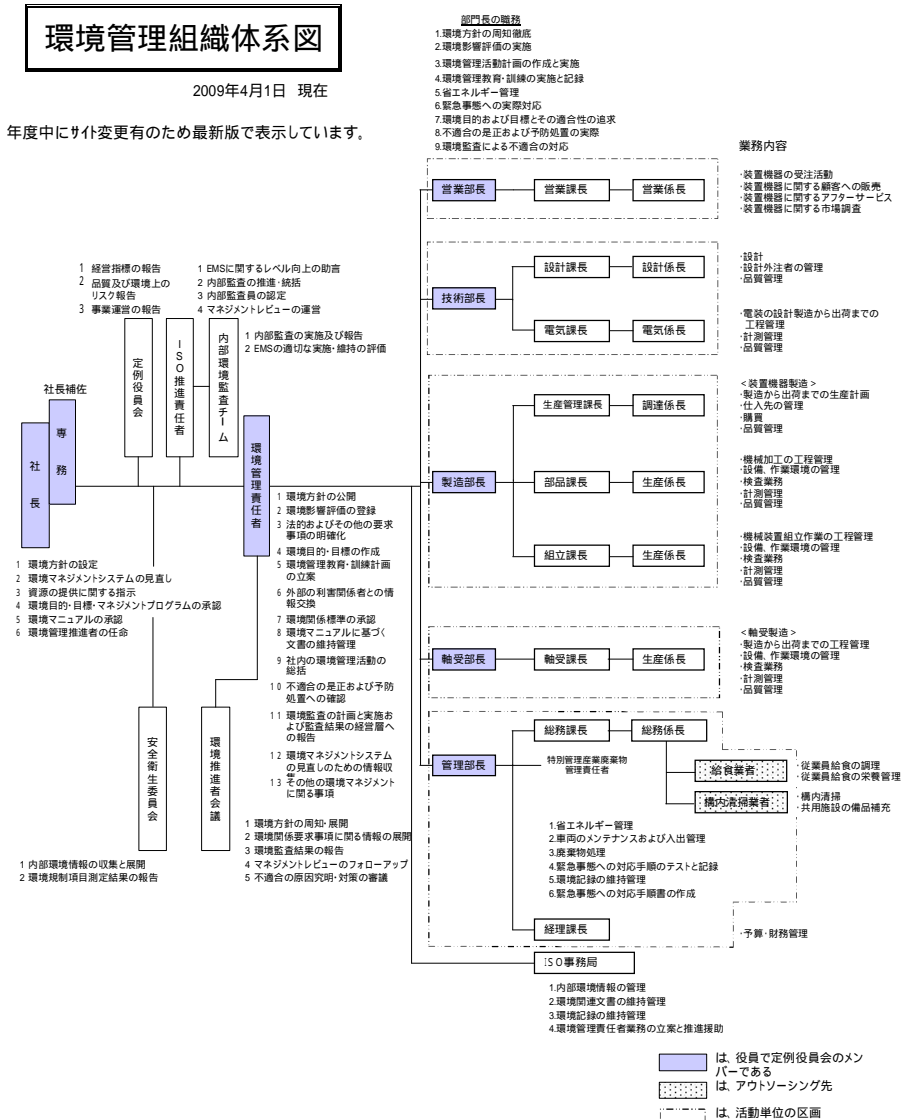
環境保全活動の実施状況について取りまとめ、原則として毎年1回、市に報告する。昨年に引き続き、平成20年度の報告を致します。

主な環境取組み

- 廃棄物の削減及び再資源化
- 社内外における省エネルギー活動
- グリーン適合製品の調達
- 危険物の使用量の削減
- 含油廃水の削減
- 用紙の削減(コピー用紙購入量)
- 環境に関する社会活動(地域社会への貢献)
- アイドリングストップの要請
- リユース製品の受注

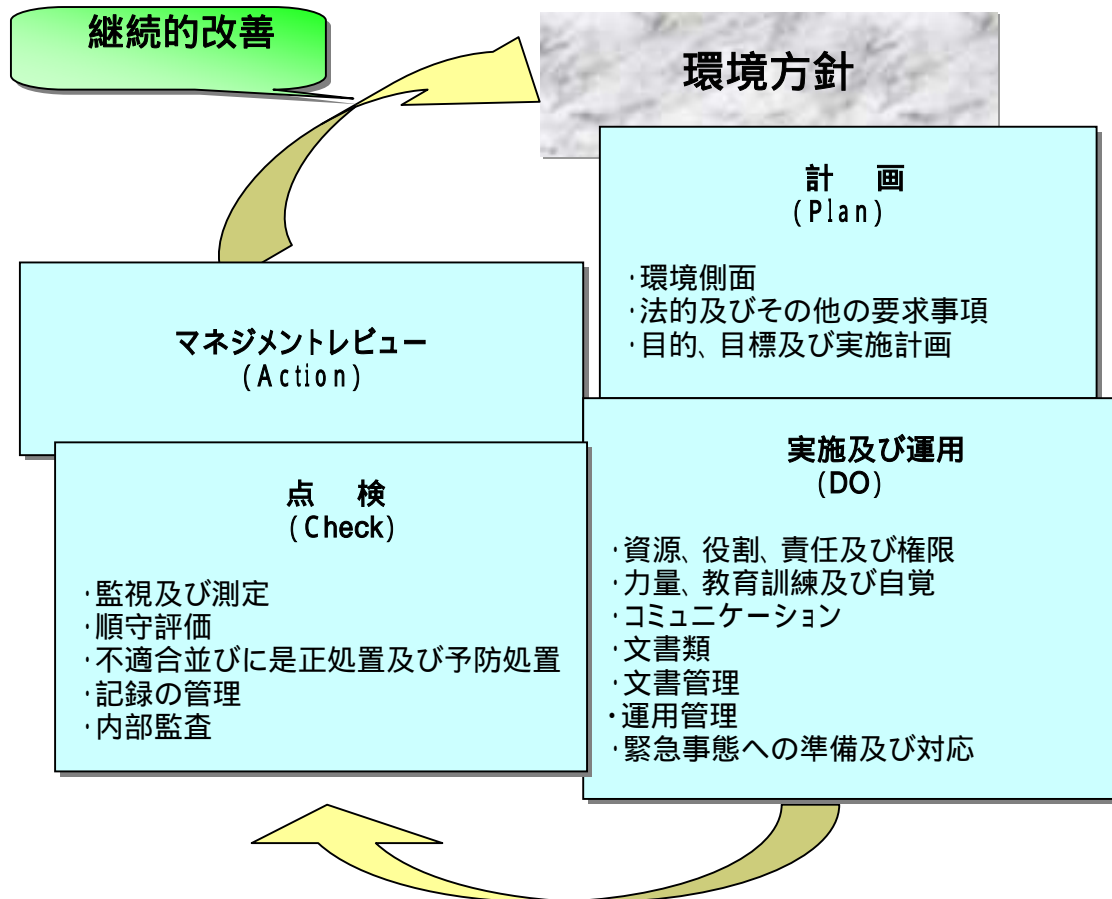
データ積上げも含め、今後のCO2削減への取組み展開につなげていく1年です。

環境管理組織体系図



環境マネジメントシステムについて

～ P・D・C・Aサイクルによる、継続的改善の管理システム～



P-D-C-Aのサイクルで構成されているシステムで、このシステムを運用することにより継続的改善を目指す。

汚染の予防と環境関連法規制の遵守が要求されており、これに対するシステム構築と運用を行なう。

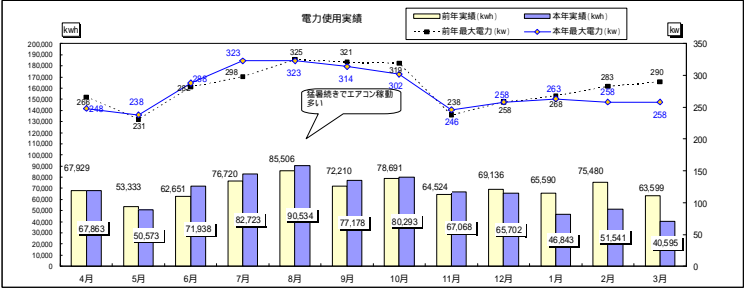
環境方針及び目的・目標を定め、体系的な改善を行うために環境影響の原因である環境側面を抽出し、これの管理・改善を行う。環境影響を出してから対策するのではなく、発生源の管理・改善を目指している。

環境影響の著しいものを取上げ、重点的に管理・改善を行う。

あらゆる組織に適用できるシステムで、システム導入は組織の自主的な活動により行なわれ、トップの方針に基づき、全員参加で環境負荷を低減するシステムである。

環境目的・目標 実施計画

平成 20 年 度		
	目 的	目 標
環境方針	廃棄物の削減 及び再資源化	・木枠・ダンボール等の分別と持込み業者への返却 ・雑廃ゴミ減量化 75,000円/月へ
	社内外における 省エネルギー活動 他	・使用電力量の削減 使用量67,500kwh/月へ
	グリーン適合製品 の調達	・仕入先へのPR強化
著しい環境側面	危険物の使用量 の削減	・組立部品洗浄の水洗浄化 ・ 部品加工工程からのシンナー排除
技術上の課題	含油廃水の削減	・含油廃水の削減・・・25,000L/年へ
事業上の要求事項	用紙の削減 コピーでの使用量削減	・コピー用紙購入量の削減 平均48,500枚/月へ ・電子データの活用
利害関係者の課題	環境に関する 社会活動	・盛越川の定期清掃などに参画 (ふるさと盛越川を愛する会に参加)
	アイドリングストップ の要請	・構内停車時の励行 (外部業者へのPR)
	リユース製品の受注	・フォーミングバイト再生・再研磨・研磨機修理

		平成 20 年 度																																																																																																													
		施 策	実 施																																																																																																												
環 境 方 針	・持込業者へダンボール 木枠等の引き取り要請	・通い箱の活用とダンボール類の回収継続 廃棄運搬処理費用	前年通期 982,463 円 環境目標 900,000 円 実績 1,068,732 円 前年比 86,269 円 目標比 168,732 円 目標比 月額75,000円に対し、89,061円となりクリアできなかった。 2S活動推進により逆に不要物増も一因となった。 …但し、鉄屑は有価物として別途446,864円を計上																																																																																																												
	・全社使用電力の削減	電力量	前年通期 835,369 kwh 環境目標 810,000 kwh 実績 792,671 kwh 前年比 -42,698 kwh 目標比 -17,329 kwh 目標比 月額67,500kwhに対し、66,056kwhで達成 前年比-5.1% 目標比-2.1%達成ができた																																																																																																												
			<div style="text-align: center;">2007年度～2008年度 全社電力使用量実績対比</div>  <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th colspan="4">前年：平成19年4月～平成20年3月</th> <th colspan="4">本年：平成20年4月～平成21年3月</th> <th colspan="2"></th> </tr> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th><th>計</th><th>平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>256</td><td>231</td><td>282</td><td>298</td><td>325</td><td>321</td><td>313</td><td>238</td><td>258</td><td>268</td><td>283</td><td>290</td><td>3,379</td><td>282</td> </tr> <tr> <td>245</td><td>238</td><td>288</td><td>323</td><td>323</td><td>314</td><td>302</td><td>245</td><td>258</td><td>263</td><td>258</td><td>258</td><td>3,319</td><td>277</td> </tr> <tr> <td>67,929</td><td>53,333</td><td>62,651</td><td>76,720</td><td>85,506</td><td>72,210</td><td>78,691</td><td>64,524</td><td>69,136</td><td>65,590</td><td>75,480</td><td>63,599</td><td>835,369</td><td>69,614</td> </tr> <tr> <td>67,863</td><td>50,573</td><td>71,938</td><td>82,723</td><td>90,534</td><td>77,178</td><td>80,293</td><td>67,068</td><td>65,702</td><td>46,843</td><td>51,541</td><td>40,595</td><td>792,671</td><td>66,071</td> </tr> <tr> <td>-66</td><td>-760</td><td>9287</td><td>6,003</td><td>5,028</td><td>4,963</td><td>1,602</td><td>2,644</td><td>-3,434</td><td>-18,747</td><td>-23,939</td><td>-23,004</td><td>-67,516</td><td>-553</td> </tr> <tr> <td>前年対比率</td><td>-0.1%</td><td>-5.2%</td><td>14.8%</td><td>7.8%</td><td>5.9%</td><td>6.9%</td><td>2.0%</td><td>3.9%</td><td>-5.0%</td><td>-28.6%</td><td>-31.7%</td><td>-36.2%</td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">3営業日 振替実施</p> <div style="text-align: right; font-size: x-small;"> CO₂ 前年排出量 145,354 本年排出量 137,956 前年比排出量 kg -7,398 </div>	前年：平成19年4月～平成20年3月				本年：平成20年4月～平成21年3月						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均	256	231	282	298	325	321	313	238	258	268	283	290	3,379	282	245	238	288	323	323	314	302	245	258	263	258	258	3,319	277	67,929	53,333	62,651	76,720	85,506	72,210	78,691	64,524	69,136	65,590	75,480	63,599	835,369	69,614	67,863	50,573	71,938	82,723	90,534	77,178	80,293	67,068	65,702	46,843	51,541	40,595	792,671	66,071	-66	-760	9287	6,003	5,028	4,963	1,602	2,644	-3,434	-18,747	-23,939	-23,004	-67,516	-553	前年対比率	-0.1%	-5.2%	14.8%	7.8%	5.9%	6.9%	2.0%	3.9%	-5.0%	-28.6%	-31.7%	-36.2%	
前年：平成19年4月～平成20年3月				本年：平成20年4月～平成21年3月																																																																																																											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均																																																																																																		
256	231	282	298	325	321	313	238	258	268	283	290	3,379	282																																																																																																		
245	238	288	323	323	314	302	245	258	263	258	258	3,319	277																																																																																																		
67,929	53,333	62,651	76,720	85,506	72,210	78,691	64,524	69,136	65,590	75,480	63,599	835,369	69,614																																																																																																		
67,863	50,573	71,938	82,723	90,534	77,178	80,293	67,068	65,702	46,843	51,541	40,595	792,671	66,071																																																																																																		
-66	-760	9287	6,003	5,028	4,963	1,602	2,644	-3,434	-18,747	-23,939	-23,004	-67,516	-553																																																																																																		
前年対比率	-0.1%	-5.2%	14.8%	7.8%	5.9%	6.9%	2.0%	3.9%	-5.0%	-28.6%	-31.7%	-36.2%																																																																																																			
・グリーン適合製品の調達	仕入に関する調達基準書作成を検討したが、策定実施までには 到らなかった。引き続き検討を進めたい。																																																																																																														
		コンプレッサのエア漏れ防止 調査と対応を実施 休憩時間の消灯活動励行 ループウインド型風力発電検討…コストと騒音を鑑み、 今般は見送りとなった。																																																																																																													

環境管理活動 実施報告

平成 20 年 度		
	施 策	実 施
著しい環境側面	<ul style="list-style-type: none"> ・廃液のバクテリア処理検討 ・加工工程からのシンナー排除 	<p>前年にテスト稼動していたバクテリアを利用した部品洗浄 …… 廃液の排出量削減に貢献しそうであったが、バクテリア自体が死滅したため、年度途中で一旦使用停止 管理面も含め再トライを進める。</p> <p>有害物質に該当しないシンナー代替品を模索しているが 環境負荷・作業性・コストの面で折り合いつかず …… 引き続きトライを進める。</p> <p>・少量危険物貯蔵取扱所は基準量を超えないように 毎日点検継続中</p>
技術上の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・水溶性切削油の寿命延長 ・切削油の少量化 	<p>切削油の見直し推進…… 植物性の切削油を活用開始 但し、設備保全と併せ、より寿命延長に繋がる改善を進める必要がある。植物性になることで劣化への対応をテスト中</p> <p>MQLという切削技術を検討しているが、当社の設備更新に連動せず進行しなかった。</p>

		平成 20 年度																																																																																										
		施 策	実 施																																																																																									
事業上の要求事項	・コピー用紙購入量の把握	<p>購入費用 前年通期 520,500 枚</p> <p>環境目標 576,000 枚</p> <p>実績 429,000 枚</p> <p>前年比 -91,500 枚</p> <p>目標比 -147,000 枚</p> <p>目標比 月額48,000枚に対し、35,750枚で達成 前年度に大きな削減が進んでいたが、今年度も環境目標を遥かに超える実績をだすことができた。 一層の電子化を推進し、併せて事務効率アップにもつなげる。</p>	<p>全社コピー用紙購入実績</p>																																																																																									
	・社内規定類保管のデータ化と配布廃止 ・ファックスの電子化	<p>ISO文書の電子ファイル化推進及び改廃に伴う差替え配布を廃止したことにより、手間と紙が大きく削減に繋がっている。</p> <p>ダイレクトメール扱いのFAXが大量に削減・・・5,623枚受診FAXを電子化することで、紙が削減のみならずPCへの保管の容易さや添付によるメールでの活用にも繋がった。</p>	<table border="1"> <caption>全社コピー用紙購入実績データ (単位:枚)</caption> <thead> <tr> <th>月度</th> <th>4月度</th> <th>5月度</th> <th>6月度</th> <th>7月度</th> <th>8月度</th> <th>9月度</th> <th>58上平均</th> <th>10月度</th> <th>11月度</th> <th>12月度</th> <th>1月度</th> <th>2月度</th> <th>3月度</th> <th>58下平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 4</td> <td>35,000</td> <td>30,000</td> <td>37,500</td> <td>30,000</td> <td>35,000</td> <td>30,000</td> <td>33,125</td> <td>47,500</td> <td>35,000</td> <td>20,000</td> <td>10,000</td> <td>10,000</td> <td>22,500</td> <td>24,167</td> </tr> <tr> <td>A 3</td> <td>9,000</td> <td>6,000</td> <td>10,500</td> <td>6,000</td> <td>7,500</td> <td>9,000</td> <td>7,875</td> <td>7,500</td> <td>9,000</td> <td>4,500</td> <td>1,500</td> <td>4,500</td> <td>1,500</td> <td>4,750</td> </tr> <tr> <td>B 4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2,500</td> <td>2,500</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1,250</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2,500</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2,500</td> <td>833</td> </tr> <tr> <td>B 5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>44,000</td> <td>36,000</td> <td>50,500</td> <td>38,500</td> <td>42,500</td> <td>39,000</td> <td>41,750</td> <td>55,000</td> <td>44,000</td> <td>27,000</td> <td>11,500</td> <td>14,500</td> <td>26,500</td> <td>29,750</td> </tr> </tbody> </table> <p>半期累計 250,500</p> <p>半期累計 178,500 計 429,000</p>	月度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	58上平均	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	3月度	58下平均	A 4	35,000	30,000	37,500	30,000	35,000	30,000	33,125	47,500	35,000	20,000	10,000	10,000	22,500	24,167	A 3	9,000	6,000	10,500	6,000	7,500	9,000	7,875	7,500	9,000	4,500	1,500	4,500	1,500	4,750	B 4	0	0	2,500	2,500	0	0	1,250	0	0	2,500	0	0	2,500	833	B 5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	合計	44,000	36,000	50,500	38,500	42,500	39,000	41,750	55,000	44,000	27,000	11,500	14,500	26,500
月度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	58上平均	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	3月度	58下平均																																																																														
A 4	35,000	30,000	37,500	30,000	35,000	30,000	33,125	47,500	35,000	20,000	10,000	10,000	22,500	24,167																																																																														
A 3	9,000	6,000	10,500	6,000	7,500	9,000	7,875	7,500	9,000	4,500	1,500	4,500	1,500	4,750																																																																														
B 4	0	0	2,500	2,500	0	0	1,250	0	0	2,500	0	0	2,500	833																																																																														
B 5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																														
合計	44,000	36,000	50,500	38,500	42,500	39,000	41,750	55,000	44,000	27,000	11,500	14,500	26,500	29,750																																																																														

		平成 20 年 度	
		施 策	実 施
利害関係者の課題	・盛越川の定期清掃 などに参画	・琵琶湖に流入する盛越川の清掃を行う。	
	・アイドリングストップの 要請	・アイドリングストップ啓発を促すため看板や幟の励行を 継続し、社員と同様の意識共有を推進。	
	・アイドリングストップ要請	外部業者へ安全運転とともに協力依頼文により啓発	
	・リユース製品受注	切削用フォーミングバイトや研磨機オーバーホール、精密部品の 再研磨受注を通してリユースの促進を図るとともに 社員への自覚啓発にも繋がった。 受注高 約133百万円/年	

定期自主監視

- ・隣地境界の騒音・振動・悪臭(年2回) 全て基準値内で問題なし
- ・上下水道 水質検査(年1回) 全て基準値内で問題なし

環境管理活動 実施報告

* ISO14001更新審査 *

平成21年5月18日(月)・19日(火)
3年に1度の更新審査を受診

平成20年度における環境活動について審査を受け、
改善の余地4件を指導いただき、是正処置は特にありませんでした。
審査機関判定会議へと上申となり、6月末に更新確定の通知を受領。